

昨年、20年毎に行われる「神宮（伊勢神宮）」の「式年遷宮」があったことは記憶に新しい。その平成25年の1年間の参拝者数は過去最高の1420万4816人であったそうである。私自身は2回前の40年前に「西日本医科学学生総合体育大会」が関西で開催された際に訪れた。

その遷宮に先駆けて「五十鈴川」に造設される102mの和橋が「宇治橋」である。この橋は20年間で1億人近い人々が渡り参拝するとのことである。

この「渡り板」は船大工が木造の船を作る際、船底に水が漏れないように施した技法、すなわち「すりあわせ（木の合わせ目の両面に鋸の目を数回かけて、けば立たせ密着度を増す）」と「こなし（木殺し、断面を金槌で叩いて一時的にへこませて、その後、木が膨張することで密着度が増す）」などの手法で、継ぎ目から雨水が浸透して起こる傷みを防いでいるということを知った。

20年という周期は、「木の文化」という一つのサイクルという点もあるが、一方、式年遷宮に携わる職人の方々の技の継承をしてゆく、すなわち20年前に技術を学んだ先輩が、次の機会に若手に技術を伝えてゆくという意味でもあるとのことである。

翻って、そのような悠久ともいえる時間の経過と異なり、私たち外科医の技術の継承、修得を考えたときに、私たちの周囲には、多くの技術を学ぶ場が直接的・間接的な指導を問わず存在し、若手外科医の技術の向上に大きく貢献している。ただ長い期間がかかっても、個々の技術に留まらず、外科医のあり方、考え方など、時間を費やしてじっくりと伝えてゆくものも一方で多く存在しているのではないかとも思われ、この機会にその重要性も考えてみたいと思っている。

さて、今回の特集では、「消化器外科での救急医療」としてさまざまな臓器における最新の知見を各エキスパートの先生方にご執筆いただいた。総論における平田公一先生の玉稿は、前述した直近のこの分野における「問題点」と「あり方」と同時に、少々長いスパンで考えるべき展望を的確にご教示いただいている。「elective surgery」を学ぶ重要性とともに、救急医療という患者の病変の程度、範囲さらに重症度に応じた個別化治療に対する多くの外科医の知識と技術の向上、さらに医療現場でのチーム医療の展開に本特集が寄与することを切望するものである。
(桑野博行)

臨床外科（第69巻 第5号）

発行 株式会社 医学書院

2014年5月20日発行（毎月1回20日発行）

代表者 金原 優

（1部）定価：本体2,600円＋税

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 鶴淵・川村・水野・安部

2014年年間購読料（増刊号を含む13冊，税込，送料弊社負担）			
冊子版/個人特別割引	39,580円	冊子版/通常	41,700円
冊子+電子版/個人特別割引	44,580円	冊子+電子版/共有	53,000円
電子版/個人特別割引	39,580円	電子版/共有	48,000円

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は，そのつど事前に，(社)出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ（インターネット）は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

*「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。